

○目指す子ども像(プロック共通) 夢の実現に向けて、共に楽しく学び、たくましく伸びていく子の育成

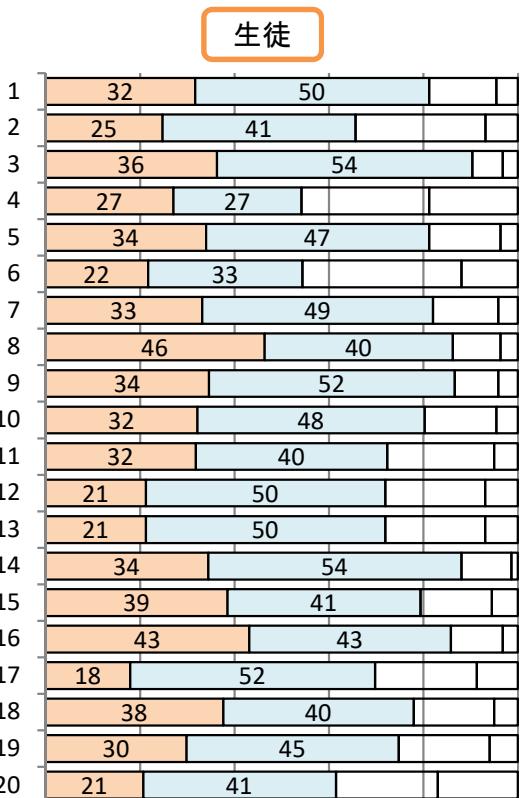
重点目標(児童生徒の共通する課題より) (1)コミュニケーション能力を育成するための“言語活動”を充実する。～つながる・深める・伝え合う～ (2)児童生徒が主体的に活躍できる場面を設定し、自己肯定感や自己有用感を高める。

○洛西中学校めざす生徒像 ①「学ぶ楽しさ」と「わかる喜び」を実感し、夢や希望に向けて主体的に学習を取り組む生徒〈知〉 ②自分や仲間の良さや違いを認め尊重し、支え高め合える生徒〈徳〉

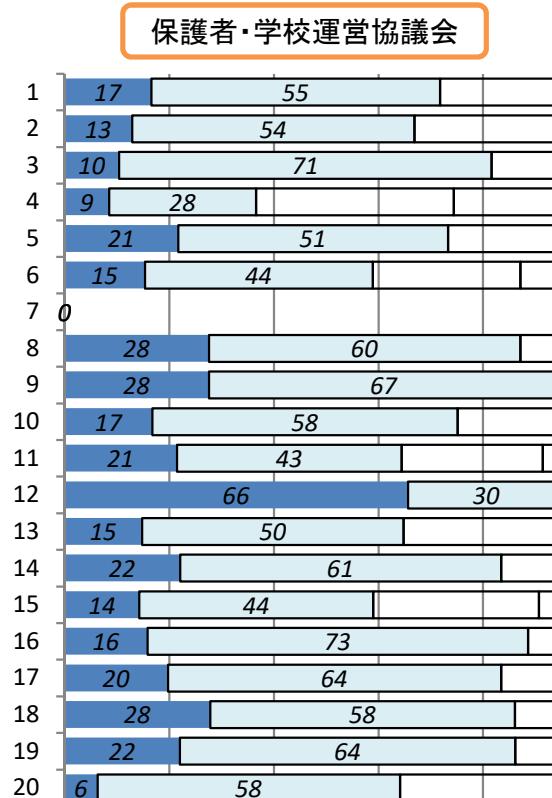
③命を大切にし、健康で安全な生活を心がけ、明るく活き活きと生活できる生徒〈体〉

※単位は%

質問項目	
確かに学力	①学校の勉強はわかりますか
	②自分の意見や考えを話すことができていますか
	③人の意見や考えをしっかりと聞くことができていますか
	④進んで本を読むことができていますか
	⑤毎日、忘れ物をせずに、学習の準備をすることができていますか
	⑥毎日、家庭学習をすることができていますか
	⑦授業や学校生活の中でがんばったことを先生はほめますか
豊かな心・健やかな体	⑧学校に楽しく通うことができていますか
	⑨学校では先生や友だちから大切にされていると思いますか
	⑩地域の人、先生たち、友だちに進んでいきながらできていますか
	⑪規則正しい生活(早寝・早起き・朝ごはん)ができていますか
	⑫自分にはよいところがあると思いますか
	⑬難しいことでも失敗を恐れないで挑戦していますか
	⑭学校のきまりや約束を守ることができますか
学校・家庭・地域の連携	⑮自分から進んでそうじや係活動、委員の人は委員会活動ができますか
	⑯学校からのプリントをお家の人に見せていますか
	⑰わからないことや困っていることを先生に相談することができますか
	⑱お家の人に学校でのできごとを話していますか
	⑲お家人や地域の人からほめられることがありますか
	⑳地域の人との交流(洛フェスや学区民運動会等の行事)を楽しみにしていますか



そう思う 大体そう思う あまり 思わない



そう思う 大体そう思う あまり 思わない 空白

そう思う		大体そう思う		あまり		思わない		空白	
生徒	大人	生徒	大人	生徒	大人	生徒	大人	生徒	大人
①	32	17	50	55	14	23	5	5	0
②	25	13	41	54	28	28	7	6	0
③	36	10	54	71	6	17	3	2	0
④	27	9	27	28	27	38	19	25	1
⑤	34	21	47	51	15	23	4	4	0
⑥	22	15	33	44	33	28	12	13	0
⑦	33	0	49	0	14	0	4	0	0
⑧	46	28	40	60	10	10	4	2	0
⑨	34	28	52	67	9	4	4	1	0
⑩	32	17	48	58	15	22	5	2	0
⑪	32	21	40	43	22	27	5	9	0
⑫	21	66	50	30	21	2	7	2	0
⑬	21	15	50	50	21	31	7	4	0
⑭	34	22	54	61	11	13	1	4	0
⑮	39	14	41	44	15	31	6	9	0
⑯	43	16	43	73	11	10	3	1	0
⑰	18	20	52	64	22	14	9	3	0
⑱	38	28	40	58	17	12	5	2	0
⑲	30	22	45	64	19	13	6	1	0
⑳	21	6	41	58	22	31	17	4	0

そう思う 大体そう思う あまり 思わない 空白

## 「確かな学力」 (アンケート番号①～⑦)

今回のアンケート結果から見えてきたことと、これから意識的に取り組んでいくことを、以下に記載します。

## ① 基礎的・基本的な知識・技能の定着

アンケート①「学校の勉強はわかりますか」について、「わかる」32%、「だいたいわかる」50%で、82%の生徒が「概ねわかる」と回答しています。この結果は、昨年度の同時期とほぼ変わらない結果です。(一昨年度より昨年度は10%上昇しました。) 授業の中で、既習の学習内容との関連付けを重視し、知的好奇心をくすぐるような導入・発問の工夫、スマールステップで「できた」や「わかった」の喜びを体験させることができると捉えています。残りの14%の生徒も、「概ねそう思う」になると捉えています。今後も寄り添いながら適切な支援を行っていきます。

## ② 思考力・判断力・表現力の向上

アンケート③「人の意見や考えをしっかりと聞くことができていますか」について、90%の生徒が「概ねそう思う」と回答し、思考力や判断力の土台となる「聞く」ことは、安定してできるようになってきています。しかし、アンケート④「進んで本を読むことができていますか」については、「概ねそう思う」が54%であり、思考力や判断力を高める「読む」ことについて、課題があります。そして、アンケート②「自分の意見や考えを話すことができていますか」については、「概ねそう思う」が65%で、思考力・判断力・表現力に課題があると言えます。まずは、誤ってもよいという雰囲気づくりを行い、自分の意見や考えを組み立てて発言する場面を意図的につくるように努めています。そして、「書く」ことを通して、論理的思考を高め、自信を持って自分の意見や考えを話すことができるようになっていきます。

## ③ 家庭学習の習慣化

アンケート⑥「毎日、家庭学習をすることができていますか」について、「している」22%、「だいたいしている」33%でした。半数弱の45%が「あまりしていない」であるので、義務感ではなく、自らの進路実現・自己実現のために、頑張るんだという意識を向上させるように働きかけていきたいと思います。

## 「豊かな心・健やかな体」 (アンケート番号⑧～⑬)

今回のアンケート結果から見えてきたことと、これから意識的に取り組んでいくことを、以下に記載します。

## ① 豊かな心の育成

アンケート⑧「学校に楽しく通うことができていますか」については、「そう思う」46%、「だいたいそう思う」40%で、86%の生徒が「概ねそう思う」と回答しています。この結果は、昨年度の同時期とほぼ変わらない結果です。(一昨年度より昨年度は11%上昇しました。) 学級活動や学校行事(学校祭体育の部や文化の部)また部活動等を通して、仲間づくりが推進され、学級が誰もが安心できる居場所となってきたと捉えています。残りの14%の生徒も「概ねそう思う」になると捉えています。

アンケート⑨「学校では先生や友だちから大切にされていると思いますか」については、「そう思う」34%、「だいたいそう思う」52%で、86%の生徒が「概ねそう思う」と回答しています。教員が生徒の良いところを見つけ、時を逃さずほめ、学級・学年通信で紹介するなどにより、生徒の自己肯定感や自己有用感が高まってきたと推察しています。アンケート⑫「自分にはよいところがあると思いますか」の「そう思う・だいたいそう思う」71%が、さらに向上するように、今後も生徒を中心に据えて取り組んでいきます。

## ② 基本的生活習慣の確立

アンケート⑪「規則正しい生活(早寝・早起き・朝ごはん)ができていますか」について、約3割の生徒が「あまりできていない」と回答しています。規則正しい生活のリズムは、体調管理に結びついています。遅刻や欠席がさらに減るように、家庭と連携しながら働きかけを行っていきます。また、体の成長が著しい時期であるので、適切な食事が大切であることを、学活や懇談会等、いろいろな機会に生徒・保護者に伝えています。

## 「学校・家庭・地域との連携」 (アンケート番号⑭～⑯)

今回のアンケート結果から見えてきたことと、これから意識的に取り組んでいくことを、以下に記載します。

## ① 家庭・地域との連携

アンケート⑯「学校からのプリントをお家の人に見せていますか」については、「そう思う」43%、「だいたいそう思う」43%で、86%の生徒が概ね学校からのプリントを見せ、学校と家庭がつながっていると言えます。残り14%の生徒